

IMAGE FORMING UNIT FOR ELECTROPHOTOGRAPHIC COPYING DEVICE

Patent number:

JP3153271

Publication date:

1991-07-01

Inventor:

ONO HISAO; others: 01

Applicant:

OKI ELECTRIC IND CO LTD

Classification:

- international:

G03G15/08; G03G21/00

- european:

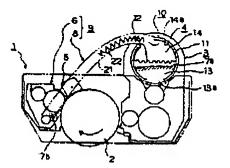
Application number: JP19890293595 19891110

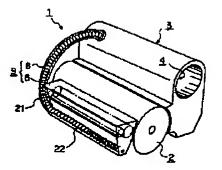
Priority number(s):

Abstract of JP3153271

PURPOSE:To simplify the structure of a device and to reduce the cost thereof by providing a partition wall having flexibility which can switch the ratio of the volume of a replenishing developer storage part and a collected developer storage part and storing collected developer in the collected developer storage part through an aperture for collecting.

CONSTITUTION: The partition wall 12 is provided to be stretched along a longitudinal direction in the inside of a housing 11 and formed as a film material which freely elongates and contracts and which has the flexibility by using a soft polyethylene film or the like, for example. According as developer for replenishment 7a in the replenishing developer storage part 13 in a cartridge 10 is discharged in a developing part 3 from an aperture for replenishing and consumed, the wall 12 is moved to the storage part 13 side and the ratio of the volume in the collected developer storage part 14 in the cartridge 10 is increased. Therefore, collected developer 7b discharged from the storage part 13 side and left without being used can be successively collected in the storage part 14. Thus, the structure of the device is simplified and the cost thereof is reduced.





BEST AVAILABLE COPY

19日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

⑫公開特許公報(A) 平3-153271

Int. Cl. 3

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成3年(1991)7月1日

G 03 G 15/08. 21/00 1 1 2 1 1 3 8807-2H 6605-2H

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全7頁)

図発明の名称

電子写真装置の画像形成ユニット

21)特 願 平1-293595

22出 願 平1(1989)11月10日

加発 明 者

尚生

東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 沖電気工業株式会社内

仰発 明 者

野 萩 原

成美

東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 沖電気工業株式会社内

勿出 颐 人 冲電気工業株式会社

小

東京都港区虎ノ門1丁目7番12号

70代 理 人 弁理士 船橋 国則

1. 発明の名称

電子写真装置の画像形成ユニット

2. 特許請求の範囲

周面に補給用閉口を有し内部に補給用現像剤が 貯蔵されて略円筒状に形成されたカートリッジが 前記補給用開口を下向きにして現像部に装着さ れ、前記補給用開口を通して排出される前記補給 用現像剤を前記現像部で感光体上の露光像に付着 させて可視像化するとともに記録媒体に転写さ せ、前記感光体上に残った現像剤を回収手段で回 収する電子写真装置の画像形成ユニットにおい τ.

前記カートリッジ内を長手方向に沿って分割し て前記補給用現像剤が貯蔵される補給用現像剤貯 蔵部と回収現像剤が貯蔵される回収現像剤貯蔵部 とを画成し、かつ可換性を有して前記補給用現像 利貯改都健と前記回収現像利貯蔵都健とへ自由に 協動し前記補給用現像剤貯蔵部と前記回収現像剤 貯蔵部との容積率を切り換え可能な開盤を前記 カートリッジ内に設けるとともに、

回収した前記現像剤を前記回収現機剤貯蔵部内 に入れる回収用関口を前記回収現像剤貯蔵部に対 応して前記カートリッジに設けたことを特徴とす る電子写真装置の画像形成ユニット。

3. 発明の詳細な説明

<産業上の利用分野>

本発明は、例えばアリンタ、複写機など、電子 写真プロセスにより面像を形成する電子写真装置 の面像形成ユニットの構造に関する。

く従来の技術>

第5図は従来の電子写真装置の全体構造を示し た概略構成側面図で、第6図は第5図に示した世 子写真装置における画像形成ユニット部分の拡大 顔面図である。

因において、電子写真装置50は、転写器7 2. 剝離器73の上側に両体形成ユニット51が 配扱されている。また、この 西仏形成ユニット 5 1 を中心として、前側には給紙カセット52内の 用紙を取り出す給紙ローラ対53、タイミング ローラ対 5 4 . 5 5 な ど が 設 け ら れ 、 後 側 に は 用 紙 厳 送 ベルト 5 6 。 定 着 都 5 7 。 排 出 ローラ 対 5 8 . 5 9 . 6 0 な ど が 設 け ら れ て い る 。

そして、画像形成ユニット 5 1 は、窓光ドラム6 1 . 現像装置 6 2 . 現像剤貯蔵部 6 3 . 一次帯電装置 6 4 . クリーニング装置 6 5 . このクリーニング装置 6 5 で回収された回収現像剤を貯蔵する回収現像剤貯蔵部 6 6 などにより構成されている。

このように構成された電子写真装置50では、 感光ドラム61の表面を半導体レーザ、発光ダイオード(LED)などの図示しない光波で選択の に露光する。次いで、この露光波に現像装置62 で補給用現像剤67を付着させて可視像化すると ともに、この可視像を配針用紙など不図示の配針 媒体に転写し、さらに定着部57で定着させて

なお、このカートリッジ68は、単体では密封 構造で維持され、内部に貯蔵されている補給用現 俊利 6 7がこぼれ出ないようになっている。そし て、このカートリッジ68を現像装置62にセッ ·トするときは、まず第7図(a) に示すように補給 用用口68aを密封した状態で貼られているシー ル部材69を補給用開口68aが上向きの状態で 到し、そのまま現像剤貯蔵部63内に挿入する。 また、所定の位置まで挿入されたら、次に第7図 (b) に示すように約180度回転させる。する と、補給用開口68aが下向きになり、この補給 用開口68aから補給用現像剤67が排出され、 現像装置62に補給される。このようにしてカー トリッジ68がカセットされた後からはロック機 構70(同図(b) 参照)で抜け止めされ、カート リッジ68が思って抜き取られて装置周辺を補給 用現価削67で汚すことがないようにされる。

次に、クリーニング装置65で回収された回収 現像剤を収納する回収現像剤貯蔵部66には、画像形成ユニット51に対して脱着可能なカート

出すると記録媒体上に面像を形成することができる。一方、転写時に感光ドラム61上に残った現像 利はクリーニング装置65で除去され、この除去した回収現像 利が回収現像 利のでは でいるのでは でいるのでは でいるの のの かっぱい でいる ない のの かっぱい ない ない のの かっぱい ない ない のの カートリッジ 7 1 内の 回収 収 銀 交 ない のの カートリッジ 7 1 内の 回収 収 銀 交 は いっぱ 薬することにより、電子写真装置 5 0 を 能 は かに 変 働きせることができる。

<発明が解決しようとする課題>

しかしながら、上述した面像形成ユニット51を使用した電子写真装置50では、現像装置62内に補給用現像剤67が不足したことを検知する手段とこれを表示する手段に加えて、回収用カートリッジ71内に貯蔵された回収現像剤の量を検知する手段とこれを表示する手段とが必要になる。このため、装置の制御などが複雑になり、コスト高になっている問題点があった。

また、オペレータがこれらの表示に従い、補給 用現像剤67の補給操作と、回収現像剤の廃棄操作との両方を別々に行う必要がある。このため、 保守作業が煩わしいなどの同題点もあった。

本発明は、上記問題点に鑑みてなされたものであり、その目的は締給用現像剤の補給操作と回収現像剤の回収操作を一度に同一操作で行うことができるようにして、構造の簡略化を図りコストを下げることができるようにするとともに、保守性に優れた電子写真装置の画像形成ユニットを提供することにある。

<課題を解決するための手段>

上記目的を達成するため、本発明に係る電子写真装置の画像形成ユニットは、周面に補給用開口を有し内部に補給用現像剤を貯蔵して略円筒状に形成されているカートリッジ内に、このカートリッジ内を長手方向に沿って分割し前記補給用現像剤が貯蔵される回収現像剤貯蔵部とに上下に分けて西成し、かつ一部が前記補給用現像剤貯蔵部側

リッジが交換されるまで必ず回収現像剤を貯蔵することができる。したがって、従来構造で用いていたような回収現像剤の量を検知する手段と、これを表示しオペレータに知らせる報知手段などが不要になる。

また、同じカートリッジ内に補給用現像剤貯蔵部と回収現像剤貯蔵部とを設けたので、カートリッジを交換する一度の操作で補給用現像剤の補給と回収現像剤の廃棄を同時に行うことができる。

<実施例>

以下、本発明の実施例について図面を用いて詳細に説明する。

第1図は本発明の一実施例に係る電子写真装置の画像形成ユニットを示す概略構成側面図で、第2図は第1図に示した画像形成ユニットの要部を透視して示した斜視図である。

図において、この画像形成ユニット1は、第5 図に示した電子写真装置50の画像形成ユニット 51に代えて、この電子写真装置50に適用でき と前記回収現係利貯政部のとに自由に活動して前記補給用現係利貯政部と前記回収現係利貯政部との容積率を切り換え可能な可換性を有した期盤を設けるとともに、前記回収現係利貯政部に対応して前記カートリッジの周面に回収用開口を設け、回収した現像剤を前記回収用開口を通して前記回収現像剤貯政部内に貯蔵するようにしたものである。

<作用>

この構成によれば、カートリッジ内の補給用現低別財政部における補給用現低剤が補給用開口から現低部内に排出されて消費されるのに住っている現場が補給用現像剤財政部関へ移動し、同じカートリッジ内の回収現像剤財政部のの容積率が増出されて利用されずに残っては利用の量が多くなることは通常起こり得ないので、次に補給用現像剤が補給されてカート

るものである。

そして、画像形成ユニット1は、大きくは感光体としての感光ドラム2と、現像装置3と、補給用現像剤7aを貯蔵する現像剤貯蔵部4と、一次帯電装置5と、クリーニング装置6およびこのクリーニング装置6で回収された回収現像剤7bを請導する搬送手段8を有した回収手段9、などを備えて構成されている。

て、隔壁12自身の可視性で一部が補給用現像利 貯蔵部13例と回収現像利貯蔵部14例とへ自由 に揺動され、この揺動で補給用現像利貯蔵部13 例と回収現像利貯蔵部14例の容積率を増減自在 に切り換え可能になっている。

また、カートリッジ10には、補給用現像剤貯蔵部13個に対応して、第7図(a)に示したカートリッジ71と同機に、単体では内部に貯蔵された補給用現像剤7aがこぼれ出さないようにシール部材15が貼られて密閉されている補給用開口13が長手方向に延びて形成されている。さらに、回収現像剤貯蔵部14に対応しては、第4図に示すようにカートリッジ10の一端側に位置して回収用開口14aが形成されている。この回収用開口14aには、シャッタ機構16が設けられている。

このシャッタ機構16は、シャッタ17と、スプリング18などで構成されている。このうち、シャッタ17は一端に長孔17aが形成されている。そして、カートリッジ10に植扱されたガイ

としては、例えば三関フレキシブルスパイラル (商品名)などが使用される。また、この搬送手 段8自体は公知の構造であり、クリーニング装置 6 内に捕捉された回収現像剤7 b を搬送部材2 2 で順次現像削貯蔵部4まで選ぶことができるよう になっている。さらに、撤送手段8の他婚餌に は、シャッタ17の張出郎17bに対応して、突 起部村23が設けられている。そして、カート リッジ10が現像剤貯蔵部4内に補給用開口13 aを上に向けてセットされ、さらに約180度回 転されるときに張出部17bが突起部材23に当 接される。また、当接されたままさらに回転され ると、シャック17がスプリング18の付勢力に 抗してスライドされ、回収用開口14aが開口さ れて搬送手段8の先端と回収用開口14aとが互 いに接続される状態になっている。

このように構成された面像形成ユニット1で、カートリッジ10を現像装置3にセットする場合は、まず補給用現像剤貯蔵部13内に貯蔵されている補給用現像剤7aがこぼれ出ないように補給

ドピン19にこの長孔17aを係合させた状態でカートリッジ10上に活動可能に取り付けられており、回収用開口14aを開放した位置(第4図に示す位置)と閉じた位置とヘスライド切り換え可能になっている。なお、シャッタ17の他になるでは、かられてが成されているとともに他なるスプリング18は、シャッタ17に植設されているとともに他端がガイドピン19に掛け止められて設けられて過ごカイドピン19に掛け止められて設けられてシャッタ17を閉じ位置方向へ常に付勢していは回収の用閉口14aがシャッタ17で閉じられた状態で扱われる。

次に、搬送手段8は、管状部材21内に螺旋状に成形した可抗体の搬送部材22などを設けて構成されている。そして、一端側がクリーニング装置6内に配設され、他端側はカートリッジ10の回収用開口14aと対応するようにして現像剤貯蔵部4内に配設されている。なお、搬送部材22

用開口 1·3 aに貼られて密封しているシール部材 15を、補給用閉口13aを上向きの状態で剝が し、そのまま現像剤貯蔵部4内に挿入する。そし て、所定の位置まで挿入されたら、次にこの位置 でカートリッジ10を約180度回転させる。す ると、補給用開口13aが下向きになり、この補 給用開口13aから補給用現像剤7aが排出され て現像装置3に補給される。同時に、突起部材2 3 と張出部 1 7 b との当接でシャッタ 1 7 が移動 され、この移動で回収用閉口14aが上向きの状 態で開放されて搬送手段8の先端開口と回収用開 口14aとが互いに接続される。すなわち、カー トリッジ10の回収現像剤貯蔵部14が上側で補 給用現像剤貯蔵部13が下側にそれぞれ位置した 状態でセットされる。なお、このセット後は、第 7 図(b) に示した従来推治の場合と同様なロック 機構で抜け止めされ、カートリッジ10が誤って 抜き取られて装置周辺を現像剤で汚すことがない

そして、新しいカートリッジ10が装着された

ようにされる、

すぐ後で、補給用現価制貯蔵部13内に補給用現 像剤7aが十分入っている場合は、第3図(a) に 示すように隔壁 1 2 が補給用現像削 7 a によって 回収現像制貯蔵部14個へ押し出されて、補給用 現 做 剂 貯蔵 部 1 3 内 の 容 積 が 回 収 現 像 剤 貯 蔵 部 1 4よりも大きく形成されている。また、この状態 から電子写真装置が稼働されて補給用現像削了a が消費され、補給用開口13aから現像装置3内 へ補給用現伍削りるが排出されて序々に少なく なって行くと、この減少に伴い開盟12が自重に よって下に移動する。そして、第1図および第3 図(b) に示すように補給用現像剤貯蔵部13内の 容積率を減少させ、逆に回収現像剤貯蔵部14内 の容積率を増加させる。同時に、この回収現便剤 貯蔵部14内に、クリーニング装置6で感光ドラ ム2から除去された回収現像剤7bが回収手段9 を介して誘導されて順次貯蔵される。ここで、電 子写真プロセスによりクリーニング装置6から回 収された回収現像剤7bは、画像形成のために感 光ドラム2に付着した補給用現像剤7aから用紙

などの記録媒体に転写された量を引いた量に概ね 等しいので、補給用現像剤貯蔵部13に貯蔵され て消費された補給用現像刺了るの量よりもクリー ニング装置 6 から回収されてくる回収現像利7 b の量が多くなることは通常記こり得ない。した がって、補給用現像削7aが消費されることで移 動する隔盤12により作り出される回収現像剤貯 遊部14の容積で十分回収現億割7bを貯蔵する ことができる。これにより、オペレータは不図示 の現像剤不足検知手段で検出されて作動される報 知手段によって補給用現像刺 7 a の不足を認識し たら、カートリッジ10を交換すると回収現像剤 7 b の処理も同時に行えるので、回収現像剤の回 収時期などを気にしなくても良くなる。また、従 来構造で必要としていた回収現像剤の量を検知す る手段と、これを表示しオペレータに知らせる報 知手段などをなくして構造の簡略化を図ることが

一方、補給用現像剤 7 a が不足したことが報知された場合、オペレータは不図示のロック機構に

よるロックを外し、まずカートリッジ10を約1 80度回転させて戻す。すると、この回転と共に 突起部材23と張出部17bとの当接が解除さ れ、スプリング18の付勢力でシャッタ17が戻 されて回収用開口14aを閉じ、回収現像剤貯蔵 部14内に貯蔵された回収現像剤7bがこぼれ出 ないように密閉される。そして、この密閉された 回収用開口14 a 側が下側に配置されるととも に、補給用頭口13a側が上側に向いた状態にさ れ、この状態のまま現像剤貯蔵部4より引き出す ことができ、この引き出したカートリッジ10は そのまま廃棄される。また、この後からは、上述 したようにして、新たなカートリッジ10が現像 **利貯蔵部4内にセットされる。したがって、一回** の操作で補給用現像剂7aの補給と回収現像剂7 bの回収とを同時に行うことができるので保守作 棄が簡単になる。

<発明の効果>

以上説明したとおり、本発明に係る電子写真装置の面像形成ユニットによれば、カートリッジ内

また、同じカートリッジ内に補給用現像剤貯蔵部と回収現像剤貯蔵部とを設けたので、カートリッジを交換する一度の操作で補給用現像剤の補給と回収現像剤の廃棄を同時に行うことができる。これにより、保守作業を簡略化できる。

4. 図面の簡単な説明

第1 図は本発明の一実施例に係る電子写真装置 の画像形成ユニットを示した概略構成側面図、 第2回は第1回に示した面優形成ユニットの要 部を通視して示した斜視回、

第3図(a).(b) は同上面値形成ユニットに装着 したカートリッジの作動を説明するための図、

第4 図は岡上カートリッジと搬送手段との連結 状態を示した斜視図、

第5 図は一般的な電子写真装置の内部構造を示した概略構成関面図、

第6図は第5図に示した電子写真装置における。 直像形成ユニット部分の拡大側面図、

第7図(a),(b) は第5図および第6図に示した 岡上面像形成ユニットで補給用双像剤を補給する 方法を説明するための斜視図、

第8 図は第5 図および第6 図に示した関上面像 形成ユニットで回収現像剤を回収処理する方法を 説明するための料視図である。

1…覇像形成ユニット。

2 … 感光ドラム (感光体),

3 ··· 現像装置(現像部)。 7 a ··· 補給用現像剤。

7 b … 回収現像剤,9 … 回収手段。

10…カートリッジ、12…隔壁,

13…補給用現像剂貯蔵部。

13 a…補給用開口、14…回収現像利貯蔵部。

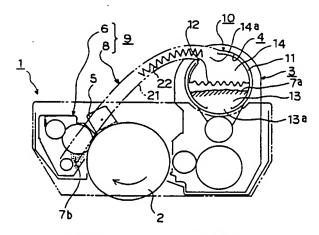
14 a…回収用開口,50 m 電子写真装置。

特許出額人

化理人

沙电氖工菜株式会社

升理七 船 桶 國



1: 画像形成ユニット

12: 隔壁

2: 私光トラム

13:補給用現像利貯蔥部

7a:補給用現儀剂

14: 回収現像剂貯重部

7b:回収現後到

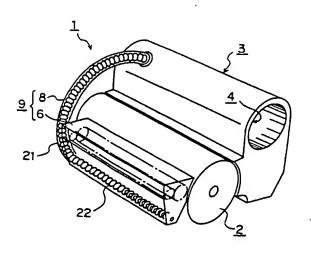
13a: 補給用開口

10: カートリッシャ

143:回収用開口

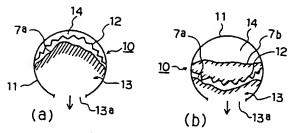
本発明の概略度成例面図

第1図

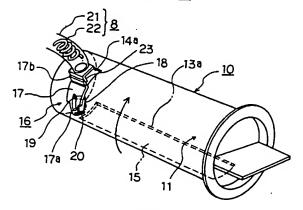


本発明の要配針視透視図 第 2 図

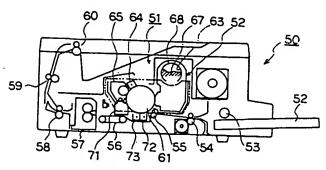
特閒平3-153271 (7)



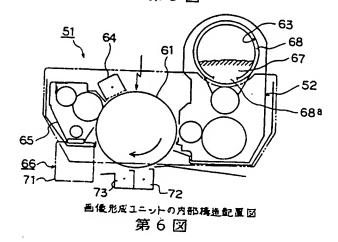
カートリッソの作動状態図第3図

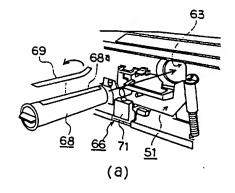


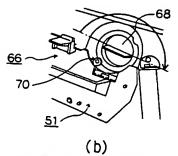
カートリッジのジャッタ機構動作状態図第4図



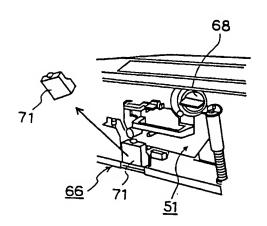
电子写真装置の内部構造配置図 第 5 図







従来の視論用現像剤を視論する動作図 第 7 図



従来の回収現像剤処理動作図 第8図